プレイベント

第９回
AIDS 文化フォーラム in 京都
レッドリボン大作戦
「つなぐ」「つながる」
今、できること

これからの依存症予防教育
依存症は回復可能な問題

講演：松本 俊彦 さん
（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部 部長）

小中学校・高等学校で薬物乱用防止教室が開かれていますが、多くが『ダメ！絶対！』の視点での防止教育であり薬物に手を出してしまった若者やその家族を地域から孤立させ、医療や福祉につながる道を閉ざしかねず、地域社会の回復力を逓減させていきます。

また、薬物問題に限らず、性教育、感染症、ジェンダーの問題、人権教育など様々な健康学習が必要に迫られています。

そのような中、『これからの依存症予防教育』を開催し、教育関係者、地域住民に解決に向けた正しい取り組みや理解を深めるための場を提供します。『依存症は回復可能な問題』であることを伝え、地域の予防教育資源である教育者、保護者、当事者、関係者等の連携の一助になるよう開催いたします。

参加費
無料

えんたく

当事者の主体性をもとに、当事者をとりまく課題をめぐる情報をもつ多様なステークホルダーと参加者が集まり、話し合いを通じて課題を共有し（あるいは課題の解決を目指し）、緩やかなネットワークを構築していく話し合いの場が必要です。
わたしたちは、この「課題共有型（課題解決指向型）円卓会議」を「えんたく」と名づけ、さまざまなアディクション問題解決に役立てることをめざしています。

サークルメンバー

石塚 伸一 さん（龍谷大学法学教授）
加藤 武士 さん（木津川ダルク）
谷家 優子 さん（公認心理師）
土肥 いつき さん（高校教諭）
松本 俊彦 さん（精神科医）
匿名 さん（依存者家族）
匿名 さん（地域住民）

主　催：AIDS 文化フォーラム in 京都
共　催：龍谷大学犯罪学研究センター
研究助成：JST/RISTEX（社会技術研究開発事業）
安全な暮らしをつくる新しい公／私空間の構築「多様化する嗜癖・嗜虐行動からの回復を支援するネットワークの構築」（ATA-net）研究代表・石塚 伸一（龍谷大学教授）
お問合せ：AIDS 文化フォーラム in 京都
information@hiv-kyoto.com
担当　加藤（木津川ダルク）
TEL：0774-51-6597

AIDS 文化フォーラム in 京都 WEB

日程:2019年9月29日(日)
13：00～18：00

会場：龍谷大学深草キャンパス
紫光館 4 階 法廷教室

プログラム

13：30～　松本俊彦氏講演
15：00～　休憩
15：30～　えんたく
18：00～　終了

紫光館地図

第９回
AIDS 文化フォーラム
in 京都

「つなぐ」「つながる」今、できること

レッドリボン大作戦

2019年10月5日［土］12:30-18:30, 10月6日［日］10:00-17:00
会場：龍谷大学深草キャンパス 和顔館（わげんかん）

10.5 | 土 | 12:30- 開会式

13:00-14:30

全体会＝「自分のこととして考えよう -性感染症・HIV- 」

長くHIV/AIDSに関わり、その変遷を見つめてこられた方々による鼎談です。
なぜ今、性感染症なのか、いろんな立場からのお話が聞けそうです。今まで関心がなかった方もこの鼎談で目からウロコのお話が飛び出すかも。
必見です。他人事ではないことがまるわかり。

白阪 琢磨さん

公益財団法人エイズ予防財団理事長、エイズ動向委員長。国立大阪医療センターでエイズの診療と研究に従事。厚労科研研究班、友愛福祉財団の調査研究班などの班長を務める。

岩室 紳也さん

ヘルスプロモーション推進センター代表　厚木市立病院泌尿器科。神奈川県内の病院、保健所、県庁勤務のかたわら神奈川県立厚木病院でHIV/AIDS診療に携わる。

白井 千香さん

枚方市保健所所長。保健所で主に結核・感染症対策などを担当。
厚生労働省感染症審議会感染症部会（エイズ・性感染症 WG 委員）で、性感染症に関する特定感染症予防指針の改定に関わる。

10.6 | 日 | HIV即日検査

無料・匿名OK

「自分のため、愛する人のために、今、一歩を踏み出しませんか？」

京都市健康安全課

市民に開かれた
市民対象のフォーラムです。
お気軽にご参加ください！

AIDS文化フォーラムin京都
キャラクター
「陽だまろ」

大募集。

参加団体

サポートスタッフ

「ボランティア活動証明書」発行可能！

サポートスタッフ
申込みはココから

●お問い合わせ＝AIDS文化フォーラムin京都 事務 局
〒604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町2 京都YMCA, tel：075-231-4388, fax：075-251-0970, mail：information@hiv-kyoto.com

●主催＝AIDS文化フォーラムin京都 運営委員会 ●共催＝京都府、京都市 ●会場提供＝龍谷大学 ●後援（一部申請中）＝舞鶴市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、(公財)京都YMCA、京都第一赤十字病院、日本赤十字社京都府支部、(公財)エイズ予防財団、(一社)京都府医師会、(一社)京都府歯科医師会、(一社)京都府薬剤師会、(一社)京都私立病院協会、(一社)京都府病院協会、(公社)京都府看護協会、(公社)京都府介護支援専門員会、京滋HIVカンファレンス、NPO法人ネットワーク医療と人権、関西HIV臨床カンファレンス、同志社大学社会学部社会福祉学科、同志社大学社会福祉教育・研究支援センター、龍谷大学、龍谷大学人権問題研究委員会、龍谷大学犯罪学研究センター、(公財)京都YWCA、京都YMCAボランティアビューロ、ワイズメンズクラブ国際協会西日本区京都部、(公社)京都府青少年育成協会、(公財)京都市ユースサービス協会、京都青少年ゆめネットワーク、京都府レクリエーション協会、日本ボーイスカウト京都連盟、(一社)ガールスカウト京都府連盟、(公財)大学コンソーシアム京都、(一社)京都府専修学校各種学校協会、(公財)京都私学振興会、(公財)京都府国際センター、(公財)京都市国際交流協会、(社福)京都府社会福祉協議会、(社福)京都市社会福祉協議会、(公社)日本キリスト教海外医療協力会/JOCS、JICA関西、京都キリスト教協議会、PLANET、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都、京都新聞、朝日新聞京都総局、読売新聞京都総局、毎日新聞京都支局、産経新聞社京都総局、京都リビング新聞社、カトリック新聞社、FM802